

証券コード (3851)

## 第25期 第2四半期 事業報告書

2017.4.1～2017.9.30

日本一  
SOFTWARE

株式会社日本一ソフトウェア



## 原点「美しさ」

1993年7月12日。当社創業時には、まだ経営理念すら存在していませんでした。当時、経営理念がない中でも、必死に目指そうとしていたものは、人として、企業として、当たり前のことを当たり前のように追求できる人と組織を創ることでした。

その内容のひとつひとつを取ってみれば、当たり前のことばかりかもしれませんが、すべての内容を高いレベルで実現するのは、とても困難です。これを「困難だから」「忙しいから」と諦めるのではなく、どんな状況下においても真摯に愚直に取り組む姿勢を崩さない。それは、とても誇り高く、美しい働き方・美しい生き方と言えます。そして、この美しい働き方・美しい生き方を追い求めることが、当社グループならではの独自性の高い商品とサービスを産み出すことへの揺るぎない土台になるものと確信しております。

当社グループに所属する者は、いつ、いかなるときにおいても、この美しさを意識し、『原点』を追求する姿勢を忘れません。



※『原点』の全文につきましては、当社WEBサイト(<http://nippon1.co.jp/>)をご覧ください。

### INDEX

|                     |    |                  |    |
|---------------------|----|------------------|----|
| 株主の皆様へ .....        | 02 | 株主様アンケート結果 ..... | 08 |
| 当第2四半期までの取り組み ..... | 03 | 会社概要 .....       | 09 |
| 当第2四半期決算のポイント ..... | 06 |                  |    |



## 創業理念「ゲームは作品ではなく商品である」

いつの頃からか、ゲームのことを作品と呼ぶようになりました。しかし当社グループは常に「商品」としてゲームの開発、販売に携わっております。

「作品」とは、制作者の血の滲むような努力の結果出来上がってきたものとのイメージがあります。確かに関わったスタッフ全員の才能や努力は必要です。

しかし、一番重要なことは「商品」を通じて業務として携わっていただいた方々、そしてなによりもユーザーの方々に喜んでいただくことだと信じております。

「日本一ソフトウェア」とは、スタッフひとりひとりが誰にも負けない能力を持ち続け、努力し続けるという意味で社名をつけました。

その能力を駆使し、努力を積み重ね、統合して、ユーザーはもちろんのこと、流通や出版、そのほか当社グループの「商品」に関わった多くの方々に喜んでいただいて、はじめて「売上」「利益」が意味を成すものだと考えており、スタッフ及び当社グループの繁栄に繋がるものだと考えております。

## 経営理念「それって、面白い？」

ゲームをはじめとしたエンターテインメント、すなわち娯楽は、衣食住には関係ありません。生活必需品ではないので、存在しなくても人は生きていきます。

しかし、だからこそ、私たちエンターテインメントに携わる者は、常にお客様に喜んでいただくことを第一に考え、行動しなければなりません。

どうすれば、お客様に喜んでいただけるのか？

どうすれば、お客様に笑っていただけるのか？

これをひたすら考え抜き、商品やサービスとして提供するのが、私たちの仕事です。

エンターテインメントである以上、面白くて当たり前の厳しい世界。チャレンジ精神とサービス精神を忘れることなく、そして『原点』『創業理念』に基づき、美しさを忘れることなく、面白さの探求者として、私たちは冒険し続けます。

『それって、面白い？』

私たちは日々問い続けます。さらなる面白さを追求していくために。







# 株主の皆様へ

## 当第2四半期までの概況および今後の方針・展望

当期は第2四半期までに、新規IP(知的財産)として『追放選挙』『ハコニワカンパニワークス』を生み出すことができました。2015年に発売し好評を博した『夜廻』の続編『深夜廻』は、前作を上回る内容でユーザーの皆さまの支持を得て、堅調に売上を伸ばしております。また、DMM.comラボからライセンスを受けて竜騎士07氏が手掛けたホラーアドベンチャー『祝姫』をコンシューマ向けにアレンジした『祝姫 -祀-』をリリースし、新たな商品展開の道を模索いたしました。

業績としては2017年3月にNintendo Switch™と同時発売した『魔界戦記ディスガイア5』が国内では堅調な推移で、北米欧州市場においては計画を大きく上回る実績で、当第2四半期の業績に貢献いたしました。

引き続き、“小さく生んで、大きく育てる”の方針のもと、日本国内において魅力的なコンテンツを生み出すことに注力しつつ、その成果を全世界に展開していく戦略で、当社ブランドと売上・利益の最大化に努めてまいります。

## 株主・投資家の皆様へメッセージ

株主・投資家の皆様には日頃から多大なるご支援・ご厚情を賜わりまして、誠にありがとうございます。

2017年7月に来年の設立25周年に向けたプレスカンファレンスを開催し、『シルバー2425』(PlayStation®4)、『魔界ウォーズ』(iOS/Android)等の新プロジェクトを発表いたしました。

ゲームタイトルの発表が少なかったため残念に思われた方もいらっしゃるかもしれませんが、ご安心ください。新規IP、続編ともに発表会ではお披露目できなかったタイトルが複数ございます。今後の発表にご期待ください。

日本一ソフトウェアは来年7月12日をもって設立25周年を迎えます。現在、ユーザーの皆様に「ありがとう」を直接お伝えすることをテーマに全国行脚イベントを企画するなど、お客様との接点を増やすための取り組みを実施しております。

株主・投資家の皆様におかれましても今後も変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 新川宗平





# 当第2四半期までの取り組み

## 追放選挙

2017年4月27日発売

PlayStation®Vita / PlayStation®4



『週刊ファミ通』2017年5月4日号  
新作ゲームクロスレビューにて  
シルバー殿堂入り!!

## 追放選挙



『追放選挙』は、閉鎖された遊園地で12人の男女が「選挙」と呼ばれる命を懸けたゲームに参加するテキストアドベンチャーです。

一癖も二癖もあるキャラクターたちとの心理戦や相手の嘘を見破り、利用しながら戦う陰のある主人公が魅力となっております。

また、こうした世界観を支える美しいイラストや音楽もお客様からのご支持をいただいております。



開発元: 有限会社レジスタ

## ハコニワカンパニワークス

2017年7月13日発売

PlayStation®4



『ハコニワカンパニワークス』は、3DタイプのシミュレーションRPGにクラフト要素を取り入れた当社の新たなゲームタイトルです。

ゲーム内のステージやキャラクターは全て「ブロック」で構成されており、キャラクターの攻撃によってステージ内の様々なものを破壊することができます。

破壊したステージからはクラフト用の素材が出現し、持ち帰ることで家やインテリアが作成可能です。クラフト要素はキャラクターの育成にも関連し、独自のゲーム性として好評いただきました。



## 深夜廻

2017年8月24日発売

PlayStation®Vita / PlayStation®4



『週刊ファミ通』2017年8月24・31日合併号  
新作ゲームクロスレビューにて  
シルバー殿堂入り!!

## 深夜廻



『深夜廻』は、2015年10月に発売されたPS Vita用タイトル『夜廻』の続編にあたるタイトルです。

帰り道にはぐれてしまった二人の少女がお互いを探して、恐ろしいものが潜む夜の街を探索します。

手描きのような温かみのあるグラフィックや恐怖演出、二人の少女が織り成す物語が多くのユーザー様からご好評をいただきました。





## 祝姫 -祀-

2017年9月7日発売

PlayStation®Vita / PlayStation®4



『祝姫-祀-』は、コアなファンが多い作家である竜騎士07氏による「呪い」をテーマにしたテキストホラーアドベンチャーです。

コンシューマー向けタイトルではございますが、残虐な表現もしっかりと描くことで氏のファンにもご納得いただけるホラーゲームとなりました。

キャラクターデザインを務めた和遥キナ氏による美しく可愛らしいキャラクターも魅力の一つです。



『週刊ファミ通』2017年9月14日増刊号  
新作ゲームクロスレビューにてシルバー殿堂入り!!



PC版『祝姫』(2016年1月29日発売)開発:株式会社DMM.com  
移植開発:株式会社エンターテイングシットサポート

## ルフランの地下迷宮と魔女ノ旅団

2017年9月28日発売

PlayStation®4



『ルフランの地下迷宮と魔女ノ旅団』は、2016年6月に発売し、その独特の世界観や「壁壊し」という画期的なシステムなどが好評を博したPlayStation®Vita版を、PlayStation®4向けに最適化した移植タイトルです。移植にあたり、キャラメイクでゲーム開始時から選べるキャラクターのビジュアルとボイスの追加や、PlayStation®4 Pro対応を行ったことで、4Kテレビでのより高画質なダンジョン探索が可能となっております。



## 日本一 Indie Spirits

「日本一IndieSpirits」は、海外のインディーゲームを中心に、まだ日本で知られていない面白く斬新なタイトルを発掘し、国内向けに移植・販売を行うプロジェクトです。



### The Sexy Brutale

2017年6月8日発売

PlayStation®4

『The Sexy Brutale』は1日がループする大邸宅を舞台に、殺害されてしまうゲスト達を救っていく独特なゲームです。



『週刊ファミ通』  
2017年6月22日号  
新作ゲーム  
クロスレビューにて  
ゴールド殿堂入り!!



### So Many Me

2017年7月20日発売

PlayStation®4

『So Many Me』は可愛いらしいキャラクターによる王道的な横スクロールアクションです。



『週刊ファミ通』  
2017年8月10日号  
新作ゲーム  
クロスレビューにて  
シルバー殿堂入り!!



## 海外パッケージ事業



RPG Maker Fes  
邦題: RPGスクールフェス

©2016-2017 KADOKAWA CORPORATION.  
Licensed to and published by NIS America, Inc



Ys VIII: Lacrimosa of DANA  
邦題: イースVIII -Lacrimosa of DANA-(ラクリモサ・オブ・ダーナ)

© Nihon Falcom Corporation. All Rights Reserved.  
Licensed to and published by NIS America, Inc.



Danganronpa V3: Killing Harmony  
邦題: ニューダンガンロンパV3 みんなのコロシアイ新学期

© Spike Chunsoft Co., Ltd. All Rights Reserved.  
Licensed to and published by NIS America, Inc.  
"DANGANRONPA" is a registered trademark of  
Spike Chunsoft Co., Ltd.

## 他社タイトルとのコラボレーション



© GungHo Online Entertainment, Inc. All Rights Reserved.



© 2006 Actoz Soft, All rights reserved.  
©2006 GMO Gamepot Inc. All rights reserved.



© 2017 X-LEGEND ENTERTAINMENT JAPAN CO., LTD.  
ALL RIGHTS RESERVED.



©KADOKAWA CORPORATION 2014  
/ powered by Mynet Games Inc.



© 2017 X-LEGEND ENTERTAINMENT JAPAN CO., LTD.



©SEGA/published by PARADE Inc.

## 設立25周年に向けての取り組み

来年2018年7月12日に迎える25周年へ向けて、「ありがとうを直接お客様に伝える」のテーマのもと様々な取り組みを行っております。

7月に開催したプレスカンファレンスを皮切りに、他社とのコラボレーション、全国各地でのトークイベントなどを実施し、当社の25周年を盛り上げてまいります。



## 全国エンタメまつり 2017年8月5日～6日開催

当社と株式会社岐阜新聞社様とで設立した「大空と大地プロジェクト実行委員会」と、ヒラタ産業株式会社様との合同で「全国エンタメまつり実行委員会」を新たに創設し、「全国エンタメまつり」の第1回を開催いたしました。

岐阜県岐阜市の柳ヶ瀬商店街に場所をお借りし、出展メーカーは全25社、インディーコーナーは全20団体にご参加いただきました。

屋外ライブやクリエイター同士のトークイベントなども実施し、2日間で約2.5万人の方がご来場くださいました。





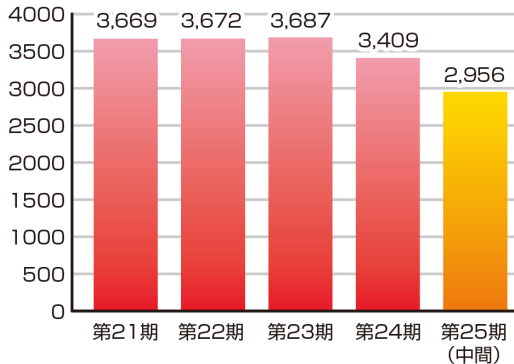


# 当第2四半期決算のポイント

## 連結財務ハイライト

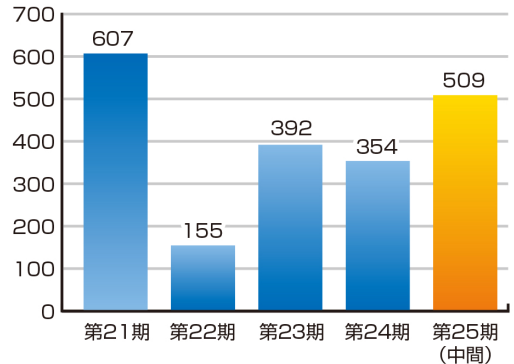
### 売上高

(単位：百万円)



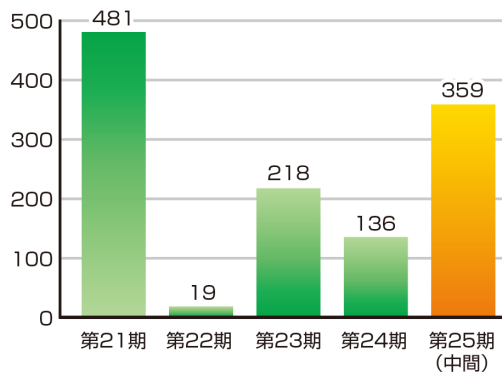
### 経常利益

(単位：百万円)



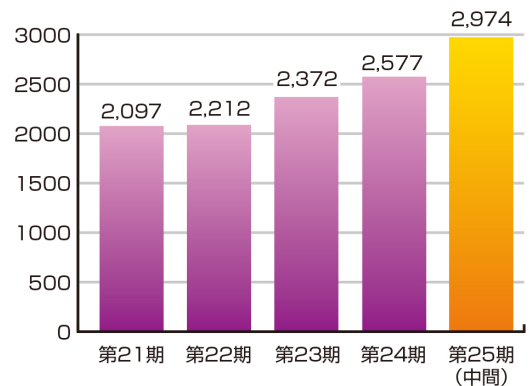
### 純利益(損益)

(単位：百万円)



### 純資産額

(単位：百万円)





# 連結財務諸表(要旨)

## 第2四半期連結貸借対照表

[ 単位：千円 ]

| 区分             | 前連結会計年度<br>(平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成29年9月30日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 金額             | 金額                      | 金額                           |
| (資産の部)         |                         |                              |
| I 流動資産         | 2,229,388               | 2,851,218                    |
| II 固定資産        |                         |                              |
| ①有形固定資産        | 514,463                 | 505,379                      |
| ②無形固定資産        | 25,684                  | 23,540                       |
| ③投資その他の資産      | 1,113,842               | 1,305,710                    |
| 固定資産合計         | 1,653,991               | 1,834,630                    |
| 資産合計           | 3,883,379               | 4,685,848                    |
| (負債の部)         |                         |                              |
| I 流動負債         | 781,573                 | 1,064,044                    |
| II 固定負債        | 524,692                 | 646,950                      |
| 負債合計           | 1,306,265               | 1,710,995                    |
| (純資産の部)        |                         |                              |
| I 株主資本         |                         |                              |
| ①資本金           | 525,840                 | 538,755                      |
| ②資本剰余金         | 515,840                 | 528,755                      |
| ③利益剰余金         | 1,403,341               | 1,746,912                    |
| ④自己株式          | △ 16,870                | △ 16,872                     |
| 株主資本合計         | 2,428,150               | 2,797,552                    |
| II その他の包括利益累計額 |                         |                              |
| ①その他有価証券評価差額金  | 11,522                  | 28,746                       |
| ②為替換算調整勘定      | 100,708                 | 106,663                      |
| その他の包括利益累計額合計  | 112,230                 | 135,410                      |
| III 新株予約権      | 36,733                  | 41,890                       |
| 純資産合計          | 2,577,114               | 2,974,853                    |
| 負債純資産合計        | 3,883,379               | 4,685,848                    |

## 第2四半期連結損益計算書

[ 単位：千円 ]

| 区分             | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 平成28年4月1日<br>至 平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 平成29年4月1日<br>至 平成29年9月30日) |
|----------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 金額             | 金額                                            | 金額                                            |
| I 売上高          | 1,991,956                                     | 2,956,394                                     |
| II 売上原価        | 1,008,186                                     | 1,639,244                                     |
| 売上総利益          | 983,769                                       | 1,317,149                                     |
| III 販売費及び一般管理費 | 647,929                                       | 836,959                                       |
| 営業利益           | 335,840                                       | 480,190                                       |
| IV 営業外収益       | 28,836                                        | 31,433                                        |
| V 営業外費用        | 56,828                                        | 2,279                                         |
| 経常利益           | 307,847                                       | 509,344                                       |
| VI 特別利益        | 10,643                                        | 21,310                                        |
| VII 特別損失       | 74,427                                        | 2,432                                         |
| 税金等調整前当期純利益    | 244,063                                       | 528,222                                       |
| 法人税等           | 114,188                                       | 168,434                                       |
| 当期純利益          | 129,875                                       | 359,787                                       |

## 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

[ 単位：千円 ]

| 区分                   | 前第2四半期連結累計期間<br>(自 平成28年4月1日<br>至 平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自 平成29年4月1日<br>至 平成29年9月30日) |
|----------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 金額                   | 金額                                            | 金額                                            |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー   | 133,564                                       | 620,046                                       |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー  | △ 379,067                                     | △ 98,939                                      |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | 300,042                                       | △ 59,290                                      |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額  | △ 103,565                                     | 14,275                                        |
| V 現金及び現金同等物の増減額      | △ 49,026                                      | 476,091                                       |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高    | 1,098,630                                     | 1,181,316                                     |
| VII 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 1,049,604                                     | 1,657,408                                     |



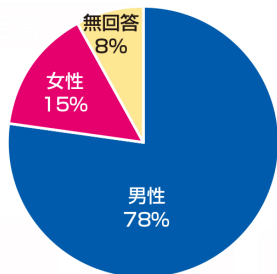




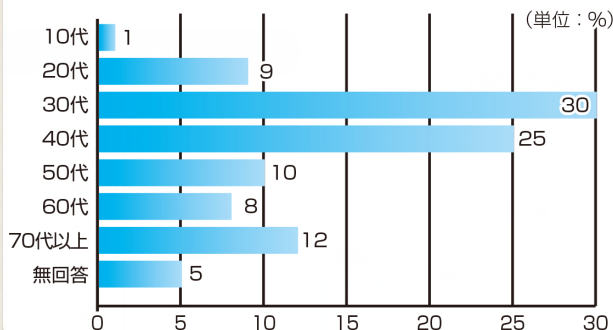
# 株主様アンケート結果

第24期事業報告書に同封いたしましたアンケートに多数のご回答をいただき、誠にありがとうございました。ここにアンケート集計結果の一部をご報告させていただきます。

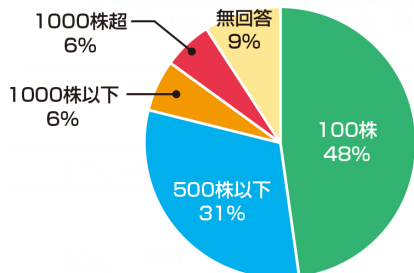
## 性別



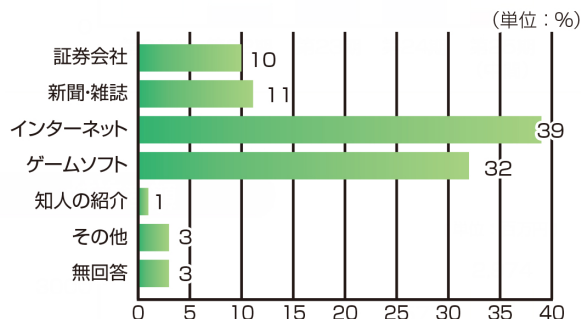
## 年齢分布



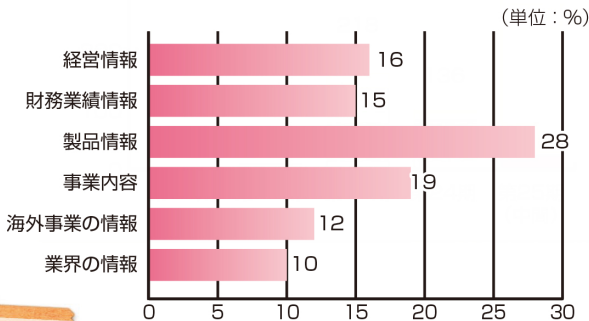
## 所有株式数



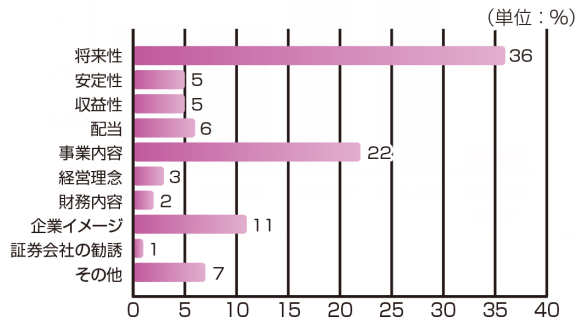
## 弊社をどこでお知りになりましたか？（複数可）



## どのような情報をお知りになりたいですか？（複数可）



## 弊社株式を購入された理由をお選びください（複数可）







# 会社概要

■設立年月日 1993年7月12日

■本社 〒504-0903 岐阜県各務原市蘇原月丘町3丁目17番 TEL：058-371-7275

■大阪開発室 〒530-0055 大阪府大阪市北区野崎町9丁目13番 梅田扇町通ビル8階 TEL：06-6809-7250

## ■役員構成

取締役会長 北角 浩一  
代表取締役社長 新川 宗平  
取締役 世古 哲久  
取締役 後藤 昭人  
常勤監査役 高木 正明  
常勤監査役 平野 勝美  
監査役 杉山 豊

## ■連結子会社

NIS America, Inc. (米国カリフォルニア州)  
株式会社STUDIO ToOuef (岐阜県各務原市)  
株式会社エンターテインメントサポート (東京都豊島区)  
Nippon Ichi Software Asia Pte.Ltd. (シンガポール共和国)  
Nippon Ichi Software Vietnam Co.,Ltd. (ベトナム社会主義共和国)

## ■事業の内容

コンピュータソフトウェアの開発・製造・販売

■業種別分類 / コード 情報・通信 / 3851

■銘柄略称 日本一 S

■資本金 538,755,976円

■従業員数 180名(連結)

(2017年9月30日現在)

## 株式の状況

発行可能株式数 13,600,000株  
発行済株式数 5,098,700株  
株主数 3,099名

(2017年9月30日現在)

## 大株主

| 株主名            | 持株数(株)    | 持株比率(%) |
|----------------|-----------|---------|
| 有限会社ローゼンクイーン商会 | 1,773,400 | 35.2    |
| 北角 浩一          | 570,000   | 11.3    |
| 楽天証券株式会社       | 139,400   | 2.8     |
| 加藤 修           | 110,400   | 2.2     |
| 岐阜信用金庫         | 100,000   | 2.0     |

※当社は自己株式58,001株を保有しております。持株比率は、自己株式を除いて算出しております。





# 株主メモ・WEB サイトのご案内

- 上場証券取引所 ..... 東京証券取引所
- 事業年度 ..... 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 期末配当金受領株主確定日 ..... 毎年3月31日
- 中間配当金受領株主確定日 ..... 毎年9月30日
- 定時株主総会 ..... 毎年事業年度末日の翌日から3ヶ月以内
- 公告掲載方法 ..... 電子公告とします。(http://nippon1.co.jp)  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 株主名簿管理人 ..... 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 事務取扱場所 ..... 愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- 郵便物送付先 ..... 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) TEL：0120-782-031(フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
- 住所変更、配当金受取方法の  
ご指定等について ..... 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて ..... 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- マイナンバー制度について ..... マイナンバーの利用範囲には株式の税務関係手続きが含まれます。株主様はお取引口座がある証券会社等にマイナンバーを申告して下さい。  
【マイナンバーのお取り扱いに関するお問い合わせ先】  
株主様のお取引口座がある証券会社等にお申し出ください。なお、証券会社等にお取引口座がなく、特別口座で株式をご所有の株主様は、三井住友信託銀行株式会社(TEL：0120-782-031)にお申出ください。

## ●配当金計算書について●

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。なお、配当金領収書にて配当金をお受取の株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

<http://nippon1.co.jp>

当会社概要、IR 情報などを掲載しています。

<http://nippon1.jp>

当社 WEB サイトでは最新のゲーム情報をはじめ、最新動向、グッズの販売まで、随時更新しています。ぜひご覧ください。